

平成28年8月発行

# ecoサポート

環境学習推進センター情報誌第33号  
エコっこスクール2016レポート

## CONTENTS

- P1 エコっこスクールレポート  
環境学習講座レポート
- P2 環境学習講座レポート
- P3 環境学習講座案内  
環境活動団体助成事業採択団体
- P4 「環境絵日記」コンテスト作品募集  
環境活動指導者バンク新規登録者紹介

### 「親子で学ぼう!川の生きもの観察 in 鹿野」

開催日 7月3日(日) 10:00~16:10  
場所 豊鹿里パーク及びその周辺 (周南市鹿野)  
参加者 小学生親子 26組 61人(申込者48組 124人)

小学生を対象としたエコっこスクールの今年度の第1回目を、親子を対象として、自然豊かな周南市鹿野で実施しました。

午前中は渋川で川の生きもの採集と観察を行いました。始めに講師(今井敏夫氏)から渋川に棲む生きもの種類や生息場所、採集方法などの説明を聞いた後、親子で川に入り、網などを使って小魚やエビなどを採集しました。子ども達はずぶ濡れになりながら夢中になって採集し、カワムツの稚魚やヌマエビ、ヤゴ(数種類)、アカハライモリ、カワゲラなどを見つけました。採集した生きものの中にはきれいな水の指標生物のヘビトンボの幼虫やサワガニもいたので、渋川は「生態系の豊かなきれいな川」であることを学習しました。

午後からは近くの山野草園で植物の観察を行い、クラフトの希望者は、ストローでカワエビを作りました。参加者からは「初めて見る生きものがいて、すごくわくわくした。」「わかりやすく、大人も一緒に学ぶことができた。」などの感想をいただきました。



## 環境学習講座レポート

### 竜王山の自然観察会

開催日 4月24日(日) 9:30~15:20  
場所 きら交流館・竜王山周辺(山陽小野田市焼野海岸)  
参加者 41人(申込者49人)

毎年、10月に自然観察会を行っていますが、竜王山は山野草の宝庫といわれ、四季折々草花を楽しむことができることから、今年は4月にも自然観察会を実施しました。

午前中の竜王山の植物観察では、2班に分かれ駐車場から竜王山山頂(展望台付近)までを歩き、イヌビワ、マンテマ、ホタルカズラ、ウラシマソウ、アマナ、ルリハコベなどを講師(嶋田紀和氏、柴田満幸氏)の説明を聞きながら観察しました。また、本山会では地元の小学校や住民の方と一緒に自生種(サケ



バヒヨドリ、ヒヨドリバナ、サワヒヨドリ)を花壇に植栽する「アサギマダラおいでませ作戦」を行っており、10月には多くの旅する蝶「アサギマダラ」を見ることができることなどの説明もありました。

午後からは山陽小野田市の天然記念物のハマセンダンや、本山岬のくぐり岩などの奇岩を観察した後、「竜王山及びその周辺の四季、自然などについて」の説明を聞きました。

参加者からは「色々な山野草が群生しているのに感嘆した。」「本山岬の地形について初めて話を聞かせていただき驚きでした。」「植物の名前の由来や似ている植物の見分け方などが分かりとても勉強になった。」などの感想をいただきました。



### 青海島の自然観察会

開催日 5月15日(日) 9:30~16:30  
場所 青海島ミニビジターセンター・自然研究路・波の橋立(長門市仙崎青海島)  
参加者 28人(申込者64人)

長門市在住の方の要望もあり、長門市観光課の協力を得て、今回初めて青海島で自然観察会を実施しました。青海島は周囲約40kmで、北長門海岸国定公園の中心部にあり、島の北岸は日本海の荒波を受けた浸食地形となっており、奇石の並び立つ様子は「海上アルプス」とも称されています。また、対馬暖流が北上するため、ハマダイコン、ハマヒルガオ、ハマウドなどの暖地性植物群が見られます。





午前中は青海島ミニビジターセンターで講師(小林知吉氏)から「青海島の花ごよみ」(青海島の四季の植物)の説明を受けた後、青海島自然研究路Aコースで植物観察を行いました。花の多い時期ではありませんでしたが、「青海島の花ごよみ」で紹介されたアカメガシワ、クロマツ、コバノタツナミ、コマツヨイグサ、トベラなど多くの植物を観察することができました。

午後からは波の橋立を通り青海湖を一周するコースで植物観察を行いました。遊歩道が終わる所で海岸に出ると旅する蝶「アサギマダラ」が吸蜜することで有名なスナビキソウがたくさん開花していました。当日は風が強かった為、アサギマダラは1頭しか確認できませんでしたが、ハマビルガオ、ユウゲシヨウ、アカメガシワなど多くの植物のほか、キジ、トンビ、トンボ類、カエルなどの生きものも観察できました。最後に全員で観察した植物の名前をボードに書き出したところ、100種類以上になりました。

解散後、希望者のみ、観光船で青海島を一周し「海上アルプス」を観察しました。花崗岩、安山岩、凝灰岩などの岩石の違いや、浸食の違いなどで奇岩が多く、十六羅漢と呼ばれる独特の景観のほか、環境省準絶滅危惧種のミサゴも観察することができました。

参加者からは「今まで疑問に思っていた花を知れて嬉しかった。」「青海島らしい浜辺の植物が、色々見られて本当によかった。」などの感想をいただきました。



## 秋吉台の植物観察～初夏の草花観察



開催日 5月29日(日) 10:00～13:30  
場 所 秋吉台真名ヶ岳周辺(美祢市美東町赤)  
参加者 45人(申込者73人)

今年も小雨の中、秋吉台の長者ヶ森駐車場からドリーネ耕作地を經由し、真名ヶ岳に向かうコース(約3km)を歩きながらソクシンラン、キジカクシ、フナバラソウなどの植物を観察しました。

近年は温暖化の影響から草花の開花が早く、春から初夏に咲く草花はあまり見られませんが、山口県RDB絶滅危

惧種のムラサキ、コキンバイザサ、ヤマサギソウなどの花も観察することができました。





参加者からは「季節の秋吉台の貴重な花が見れて良かった。」「たくさんの植物を教えてもらい、丁寧な解説付きでとても楽しめました。」などの意見をいただきました。



コナスビ

## エネルギーについて考える

毎年、県内のエネルギー関連の工場や施設を見学し、エネルギーの現状や再生可能エネルギーの導入状況、今後の動向などについて学習していますが、今年度は見学場所に新たに宇部市西部浄化センターのメタンガス発酵プラントや周南市の水素ステーションを加えて水素エネルギーなどについても学習しました。

<第1回> 6月16日(木) 参加者 35人(申込者 90人)	<第2回> 6月22日(水) 参加者 35人(申込者 99人)
<p>◆見学場所・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中国電力(株)新小野田発電所(山陽小野田市) 石炭火力発電所(木質チップ混焼)の見学</li> <li>長州産業(株)(山陽小野田市) 太陽光発電システムの製造工程と太陽光発電施設(メガソーラー)の見学</li> <li>宇部市西部浄化センター(宇部市) メタンガス発酵プラント、ガスボイラーの見学</li> </ul>  	<p>◆見学場所・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(株)ミツウロコ岩国発電所(岩国市) バイオマス(木くず)専焼火力発電所の見学</li> <li>中国電力(株)柳井発電所(柳井市) LNG(液化天然ガス)火力発電所の見学</li> <li>イワタニ水素ステーション山口周南(周南市) 水素供給施設等の見学</li> <li>周南市水素学習室(周南市) 周南市の水素エネルギーに関する取組の学習</li> </ul>  

参加者からは「エネルギーの重要性を痛感した1日だった。」「資源の再利用の取組に感銘した。」「水素は確かにクリーンなエネルギーであるが普及にはまだ時間がかかる気がする。」などの意見をいただきました。



# 環境学習講座の案内

## ◆こども環境学習講座 エコっこスクール2016

●対象：小学生親子 ●定員：各回親子15組 40人程度

講座名	開催日	場所	内容
親子で化石の採集体験と森の観察	11月20日(日) (予定)	美祿市歴史民俗資料館 美祿市化石採集場 森の駅 (美祿市)	美祿市の化石についての学習 化石の採集体験 里山の学習・樹木の観察 木の実を使ったクラフト等
親子で学ぼう！ 秋吉台の自然環境と動物観察	12月11日(日) (予定)	景清洞 秋吉台自然動物公園 サファリランド (美祿市)	秋吉台の自然環境についての学習 景清洞の観察(鍾乳石やサンゴの化石等) 動物観察とふれあい体験等



## ◆環境学習講座

●対象：一般県民 ●定員：各回40人程度

講座名	開催日	場所	内容
竜王山の自然観察会	10月10日(月・祝)	きらら交流館 竜王山周辺 (山陽小野田市)	竜王山とその周辺の自然環境の学習と観察 ・山野草、アサギマダラの観察等 ・本山岬、ハマセンダン探訪
秋吉台の植物観察 (秋の草花観察)	10月16日(日)	秋吉台(地獄台周辺) (美祿市)	秋吉台に自生する植物(秋の草花)の観察
角島の自然・ダルマガク 観察会	11月6日(日)	つしま自然館 大浜海岸 牧崎風の公園 (下関市豊北町)	角島の自然環境の学習と観察 ・砂浜の植物観察 ・ダルマガクの観察等
自動車リサイクルを見て みよう！	11月中旬(予定)	(株)シーパーツ山口工場 (美祿市) 共英製鋼(株)山口事業所 (山陽小野田市)	・使用済自動車の解体・選別等の施設見学 ・ASRや医療廃棄物等の熔融処理施設の見学



※各講座の詳細については、随時HP等で案内致しますので、ご確認ください。

## ◎環境活動団体助成事業

環境活動団体が実施する自然とのふれあいや自然環境保全等の活動を通じて、子どもたちや地域住民等が、自然のすばらしさや大切さを実感し、自然共生型の地域づくりを推進するとともに、環境に配慮した行動がとれる子どもたちや県民を育成することを目的として、団体の事業に必要な経費の一部を助成しています。

平成28年度は次の団体の事業が採択されました。

団体名	事業名	場所	内容
北浦自然観察会	江舟岳のホンシャクナゲ群生地の雑木の伐採	江舟岳山頂付近 (萩市川上長門峡)	○ホンシャクナゲ群生地の整備 ～日当たりをよくするための雑木の伐採
岩国往来まちづくり協議会	岩国往来の整備	岩国往来(岩国市本郷町、美和町から今津までの30km)	○標識の杭の取替と三極の植樹 ～岩国往来の標識が老朽化したため杭の取り替えを実施。和紙づくりのための三極を植樹
ひかりエコメイト	島田川流域の環境保全学習と美化活動	島田川流域2地点(岩国市周東町、光市浅江)	○ヨシ原に棲む生き物の観察 ○ヨシの利用と活用体験 ○ヨシ原に滞留するごみの学習とごみ拾い
森の駅クラブ	美しい里山づくり	森の駅(美祿市大嶺町奥分)	○森林の環境整備(害獣対策) ～鹿やイノシシによる被害防止のための電気柵等の設置。森の維持のための下刈り、伐採、植樹等
ヒュッテ桂谷ランプの宿	ちびっこ・里やまなび塾	ヒュッテ桂谷ランプの宿(山口市小郡上郷)	○里山の保全整備 ～雑木林や登山道の整備

## 「環境絵日記」コンテスト作品募集

子どもたちが夏休みに家族や学校、地域の人たちと一緒に環境について考え、調べ、行動し、その経験を絵日記という形で楽しみながら表現することで、自ら家庭や地域で環境に配慮した行動がとれるようになることを目的として、「環境絵日記」コンテストの作品を募集します。



- 応募資格 県内の小学生（1年～6年生）
- 応募方法
  - ・家庭や学校、地域などで環境について考え、調べ、行動した内容を絵と文章の組み合わせで自由に「環境絵日記」を作成してください。
  - ・応募用紙に小学生の氏名、学校、学年等必要事項を記載し、「環境絵日記」と一緒に環境学習推進センターに提出してください。
- 応募締切 平成28年9月16日（金）（当日消印有効）
- 賞・賞品
  - 低学年（1～3年生）の部及び高学年（4～6年生）の部に分け選定します。
  - 【最優秀賞】1作品〈賞状、記念盾、副賞〉
  - 【優秀賞】3作品〈賞状、記念盾、副賞〉
  - 【入選】5作品〈賞状、副賞〉
  - ※応募者全員に参加賞を贈呈します。
- 審査結果の発表等
  - ・応募作品は主催者が開催する審査会において選考し、結果を入賞者に直接連絡します。
  - ・入賞者の表彰式を平成28年10月23日（日）に山口県セミナーパークで開催する「セミナーパークふれあいフェスタ2016秋」において行います。
  - ・応募作品（入賞を含む）は山口県セミナーパーク管理棟の環境学習コーナーに展示します。

※応募者にはあらかじめ「環境絵日記」の専用紙を送付しますので、送付先と必要部数を連絡してください。  
 ※申込方法等の詳細についてはHP等をご確認ください。

### ◎環境学習指導者バンクの新規登録者

平成28年度より次の4名の方が新たに環境学習指導者に登録されました。

区分	氏名	主な指導分野
環境アドバイザー	今村 主税	地球温暖化（気候変動）、環境マネジメント、生物多様性など
環境アドバイザー	荒木 陽子	里地、里山の植物の保安全管理、生物多様性保全など
環境パートナー	原田 浩	家庭ごみの仕分け方など
環境パートナー	三浦 さおり	エコクッキング、廃材利用の物作り、クラフトなど

### ◎環境学習指導者バンク講座概要を作成しました！

環境学習指導者バンクの登録指導者がどんな講座をされるのかよくわからないという声をききます。そこで指導者の講座をわかりやすく紹介した「環境学習指導者バンク講座概要」（掲載を希望する指導者のみ）を作成しました。各講座概要の詳細はHPに掲載していますので、学校や地域での環境学習講座にご活用ください。

## セミナーパークふれあいフェスタ2016秋

10月23日（日）10:00～15:00



環境学習推進センターでは、楽しく環境について学べるイベントを計画中です。どんなイベントかは当日までのお楽しみ。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

＜編集後記＞新年度に入り毎日バタバタと過ごしているうちに季節は夏になりました。今年も夏休み期間、エコっこスクールで子どもたちと一緒に海や川、工場見学など県内のあちこちに出発します。今年の夏は猛暑の予想が出ていたので、春から、ダイエットを兼ね夏の暑さと子どもたちに負けない（バテない）ように体力づくり始めました。でも…連日の暑さでアイスクリームの誘惑に負けそうです。（藤井）

発行元 (公財)山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター  
 〒754-0893 山口市秋穂二島1062（山口県セミナーパーク内）  
 TEL 083-987-1110 FAX 083-987-1720  
 URL <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/>

